

これであなたも
西米良ツウ！

西米良村 3 択クイズ

右側の解説は、回答後にお読みください。

Q1 西米良村の特産品として有名な柑橘は？

レベル ★☆☆

- 1 ヘベす
- 2 ゆず
- 3 完熟きんかん



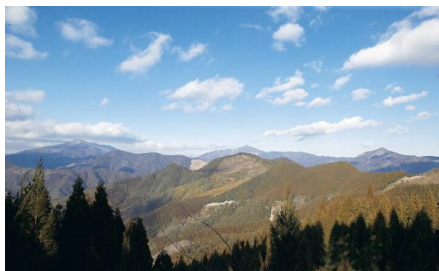
寒暖差のある斜面で育てられた西米良の柚子は、香りと風味が抜群によく、柚子の風味を生かしたさまざまな加工品が人気です。
夏収穫の青柚子は、主に柚子胡椒に、晩秋に収穫する黄柚子は、主にドリンクやドレッシング、ポン酢などに加工されます。

②：景回

Q2 西米良村の山林が占める割合は？

レベル ★★☆☆

- 1 76%
- 2 86%
- 3 96%



西米良村は、宮崎県の中央部最西端に位置する自然豊かな村です。村の大部分が山で、雄大な自然環境の恩恵を受け、ゆず、しいたけ、カラーピーマンなど農業が盛んで、米良山の野生の鹿や猪の肉を使ったジビエ料理や加工食品にも力を入れています。

③：景回

Q3 西米良の自然を守る精霊「カリコボーズ」がモチーフになっている西米良村のキャラクター名は？

レベル ★★☆☆

- 1 ほいほいくん
- 2 もりりん
- 3 おつるちゃん



西米良村提供

米良地方に伝わる精霊「カリコボーズ」は、西米良村の自然を守り、心の清らかな人にはその姿が見えるとされています。春の彼岸から川に下り「水神様」に、秋の彼岸からは山に登り「山神様」になるという「カリコボーズ」には、山の尾根を「ホイホイ」と鳴きながら移動するという言い伝えが残っています。

①：景回

Q4 西米良村の民話の最後には「これでおしまい」という意味で最後に使われる言葉があります。その言葉とは？

レベル ★★★

- 1 とーびんと
- 2 と申すかっちゃん
- 3 とっぴんぱらりのぷう

西米良村には、口頭伝承による民話が100以上あり、民話の里として知られています。古くから伝えられている民話を、村の語り部によって掘り起こし、語り継がれてきた民話には、村の地名に由来するものや動物や鳥、森の精霊などにまつわるさまざまな話があります。

* 昔話や民話の語りの締め言葉は、地域によって違う。
①は山形県、③は秋田県の締め句。

②：景回

Q5 40年以上前から続く、村内の小学生全員が取り組む体操とは？

レベル ★★★

- 1 カリコボーズ体操
- 2 田植え体操
- 3 神楽体操



子どもたちに西米良村の伝統芸能である神楽をしっかり伝えていくため、昭和56年に神楽の舞をベースにした体操が作られました。昭和58年から40年以上にわたり、村内の小学生全員がこの神楽体操に取り組んでいます。

* R5年に、西米良村の越野尾神楽、村所神楽、小川神楽が、「米良神楽」として国の重要無形民俗文化財に追加されています。

③：景回

Q6 西米良村を代表するこの伝統野菜の名前は？

レベル ★★☆☆

- 1 米良^{しま}縞大根
- 2 米良糸巻き大根
- 3 紅くるり大根



西米良村提供

村で古く(500年以上前)から栽培されている固有の大根で、11月～2月に収穫されます。根に赤紫色の糸を巻き付けたような縞模様が入っているのが特徴で、普通の大根に比べ糖度が高く、生で食べると程よい甘さがあります。

②：景回

Q7 例年12月、西米良温泉「ゆた〜と」館内ロビーには、西米良村ならではのクリスマスツリーが飾られます。どんなツリーでしょう？

レベル ★☆☆

- 1 ほおずきを飾ったツリー
- 2 ヒノキのツリー
- 3 カラーピーマンのツリー



西米良村の特産品の一つであるほおずきは、西米良に自生していたほおずきと丹波ほおずきとの自然交配でできたもので、実のかたちが、きれいなハート型をしているのが特徴です。西米良村の寒暖差の大きな山地気候によって鮮やかな朱色になります。

①：景回

Q8 西米良村のシンボルとなっている「かりこぼうず大橋」は車が通れる木造の橋では日本最大級のものがあります。それは何？

レベル ★★☆☆

- 1 橋の全長
- 2 橋の高さ
- 3 橋の道路幅



一ツ瀬川にかかる木造の橋で、宮崎県産のスギがふんだんに使用されています。印象的な3連の三角形のトラス(けた組み)は、米良三山(市房山・石堂山・天包山)の稜線に見立ててデザインされました。木造車道橋としては日本一の橋長を誇ります。

①：景回

Q9 西米良村をPRするご当地ユニットのグループ名は？

レベル ★☆☆

- 1 ゆず娘。
- 2 ゆずっこガールズ
- 3 ゆずっこクラブ



西米良村の特産物の一つ『ゆず』をイメージしたユニットで、2016年に結成。メンバーは地元の小学生で構成され、村内外のイベント等で、西米良村を絶賛PR中です！

②：景回